

都市の創造性を可視化する

創造都市INDEX



21大都市別調査分析レポート
大阪府大阪市版

CONTENTS

- ・創造都市INDEXとは
- ・創造性を示す10の指標
- ・開発方法
- ・21都市の創造性 - 大阪市 -
 - 創造都市スコア 21都市ランキング
 - 創造都市スコア 性・年代別
 - 指標別ランキングTOP5
- ・大阪市の創造都市バランス
 - 他都市との創造都市バランス比較
- ・創造性を高める都市インフラ
- ・創造性を高める市民ネットワーク
- ・その他 大阪市の特徴

社会の課題に、市民の創造力を。

issue + design

—

創造都市INDEXとは

issue+designでは、ユネスコ・デザイン都市に認定されている神戸市と共に、市民の持つ創造力を活かし、地域・日本・世界が抱える様々な社会課題の解決に挑んでいます。活動が続ける中で浮かんだ、「市民の持つ創造力」とは何か？ それを高めるための工夫はできないか？ という疑問から、都市の創造性を可視化するための指標「創造都市INDEX」とその調査システムを開発。20の政令指定都市と東京都23区で、8,800サンプルに向けた調査を実施しました。創造性の高い地域の特徴や各都市の創造性の特徴を分析し、都市の創造性を高める活動につなげていきたいと考えています。

—

創造性を示す10の指標

「創造都市INDEX」は、10の指標から構成されています。10指標は「攻」の5指標、「守」の5指標があります。「攻」「守」に優劣はありません。攻守の側面を知ること、各都市の創造性やその特徴が見えてきます。

攻

新しいものに触れ挑戦する、
未来に向けて前向きな行動姿勢、価値観



チャレンジ

新しいこと、困難なことに
挑戦するのが好きだ



異文化交流

市外、県外、外国人など他地域の
人と交流するのが好きだ



独立心

人の目を気にせず自分の
やりたいことをやる



芸術・文化

芸術、文化、美を大切に
毎日を暮らしたい



遊び心

遊び心、ユーモアを大切に
毎日を暮らしたい

守

古いもの、異なるものを尊重し、
自分、地域、社会に寄り添う行動姿勢、価値観



受容性

マイノリティ(性的少数者、少数民族、
障がい者など)を受け入れている



次世代育成

未来を担う子どもたちを育てる、
役立つことをしたい



社会貢献

人のために、社会のために
役立つことをしたい



伝統継承

昔から伝わる知恵、技術、文化を
大切に毎日を暮らしたい

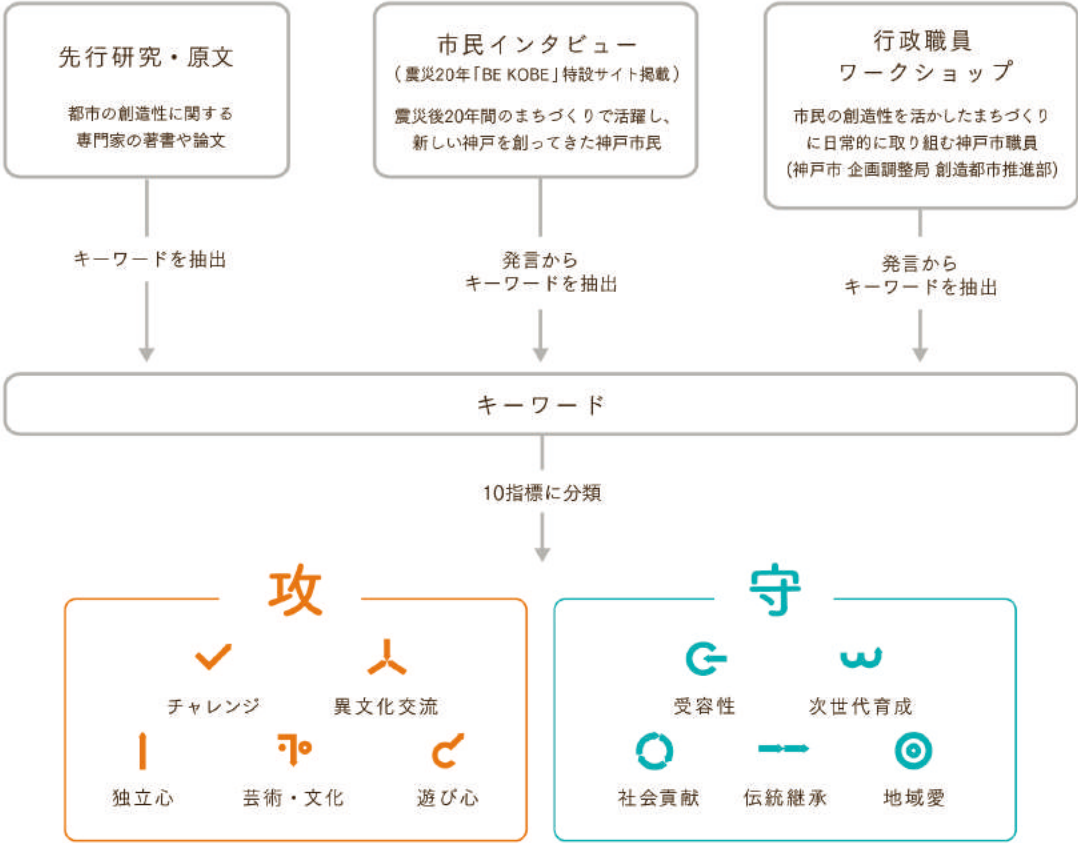


地域愛

自分が暮らしている地域が
好きだ

開発方法

「創造都市INDEX」の作成にあたって、先行研究、神戸市と共同で行った市民インタビュー、ワークショップを実施しました。キーワードを抽出し、創造的な人材の持つ資質を10個に整理してアンケート調査により聴取可能な質問文を作成しました。



「創造都市INDEX」調査概要

調査期間	2015年12月4日～12月15日
調査方法	インターネット
調査対象者	政令都市20都市、または東京23区在住の20歳～64歳までの男女
対象地域	21都市 北海道札幌市、宮城県仙台市、東京23区、神奈川県横浜市、愛知県名古屋市、大阪府大阪市、京都府京都市、兵庫県神戸市、広島県広島市、福岡県福岡市、神奈川県川崎市、千葉県千葉市、埼玉県さいたま市、新潟県新潟市、神奈川県相模原市、静岡県静岡市、静岡県浜松市、大阪府堺市、岡山県岡山市、福岡県北九州市、熊本県熊本市 ※現在の地域に3年以上お住まいの社会人（単身赴任者と学業専門の学生は除く）
サンプル数	8,800（神戸800、他20都市各400）男女比1：1
年代別内訳	20-34歳（33.5%）、35-49歳（33.5%）、50～64歳（33.0%）

21都市の創造性 - 大阪市 -

創造都市スコア

大阪市は総合6位。創造性10指標のうち、最も強い指標は「チャレンジ」、追って「遊び心」「異文化交流」「伝統継承」でした。性別でみると、男女とも21都市の平均を上回り、特に女性が高い結果となりました。世代別では、全世代で21都市の平均を上回り、20～34歳、50～64歳で高い傾向がみられました。

都市の創造性を高めるインフラでは、「ナイトスポットの質と量」が21都市中3位、「商店街・中心市街地」が7位でした。天下の台所として物流・商業で栄えた大阪市。お店や人が集う項目では、上位の結果が出ています。

都市の創造性を高めるネットワーク分類では「関係不足」に位置します。地域内、地域外を問わず、人間関係が不足している傾向にあります。「総友人数（15位）」をはじめ、「同じ都市に住む友人の数（16位）」「別の都道府県に住む友人の数（15位）」「外国人の友人の数（14位）」と、多様なネットワークでも低い傾向がみられます。

今後の課題は、地域内外との交流を強化し、市民のネットワークを量と質、共に広げていくことです。ネットワークが充実することで、強い「チャレンジ」の発展も期待できます。

6位 大阪府大阪市 423.3

人口 270.5万人（推計人口 2016.9月現在）

面積 225.2km²

歴史 江戸期「天下の台所」 経済都市・流通拠点として繁栄

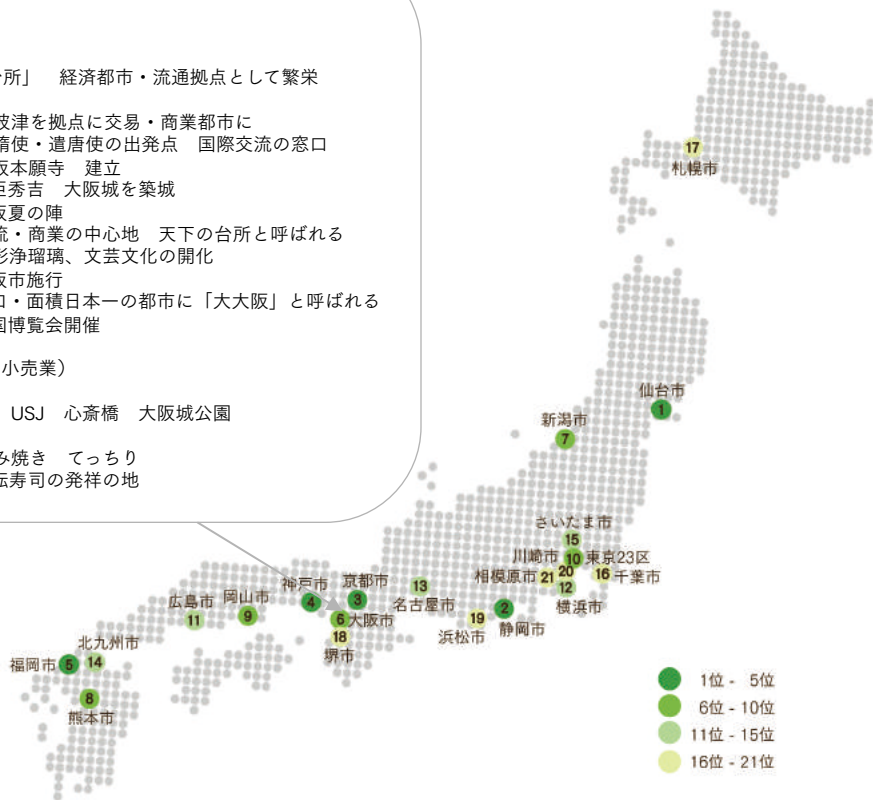
古墳時代 難波津を拠点に交易・商業都市に
飛鳥・奈良時代 遣隋使・遣唐使の出発点 国際交流の窓口
1496年（明応5年） 大阪本願寺 建立
1583年（天正11年） 豊臣秀吉 大阪城を築城
1615年（慶長20年） 大阪夏の陣
江戸時代 物流・商業の中心地 天下の台所と呼ばれる
人形浄瑠璃、文芸文化の開化
1889年（明治22年） 大阪市施行
1925年（大正14年） 人口・面積日本一の都市に「大大阪」と呼ばれる
1970年（昭和45年） 万国博覧会開催

産業 第3次産業（卸・小売業）

観光 道頓堀 海遊館 USJ 心斎橋 大阪城公園

食文化 たこ焼き お好み焼き てっちり
オムライス・回転寿司の発祥の地

*総合スコアの算出方法：
創造都市INDEX10の質問（1p参照）の5段階評価（非常によく当てはまる、少し当てはまる、どちらともいえない、あまり当てはまらない、全く当てはまらない）のトップ2ボックス（非常によく当てはまる＋少し当てはまる）の合計パーセントを足し上げて算出。



—

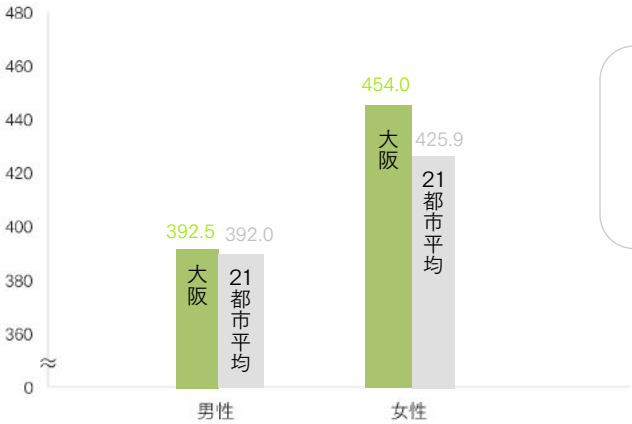
創造都市スコア
- 性・年代別 -

大阪市のスコアをみてみましょう。大阪市は男女とも21都市の平均を上回り、特に女性が高い結果となっています。

年代別では、全世代で21都市平均を上回る結果となりました。多くの都市では1つの世代だけ突出する傾向にありますが、大阪市は、若い20～34歳世代と、年配の50～64歳の世代、どちらも同じくらいのスコアとなり、バランスがとれている点が特徴です。

性別

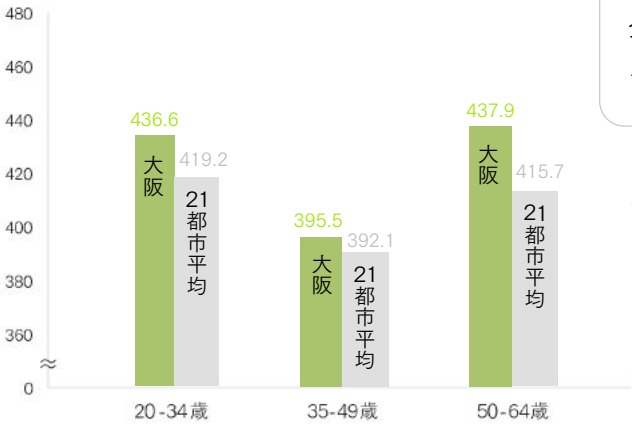
創造都市INDEX
総合スコア



男女とも平均以上
特に女性が高い

年代別

創造都市INDEX
総合スコア



全世代で
スコアが平均を上回る

—

指標別ランキング TOP5

それぞれの都市の強みは「創造都市INDEX」10指標の中の、どの指標にあるでしょうか。順位の高い指標は、その都市の強みとなるものです。また順位が低い場合でも、都市の性格や特徴を知る上で参考になります。

大阪市では、10指標のうち最も高い指標は「チャレンジ」、追って「遊び心」「異文化交流」「伝統継承」でした。

攻

✓	人	↑	70	↻
チャレンジ	異文化交流	独立心	芸術・文化	遊び心
新しいこと、困難なことに挑戦するのが好きだ	市外、県外、外国人など他地域の人と交流するのが好きだ	人の目を気にせず自分のやりたいことをやる	芸術、文化、美を大切に毎日を暮らしたい	遊び心、ユーモアを大切に毎日を暮らしたい
1位 大阪府大阪市 33.5	1位 岡山県岡山市 29.8	1位 京都府京都市 42.0	1位 兵庫県神戸市 45.3	1位 静岡県静岡市 68.3
2位 東京23区 32.3	2位 静岡県静岡市 29.0	2位 東京23区 41.8	2位 宮城県仙台市 44.8	2位 大阪府大阪市 65.5
3位 宮城県仙台市 31.0	3位 京都府京都市 28.8	2位 神奈川県横浜市 41.8	3位 京都府京都市 44.3	3位 新潟県新潟市 65.0
3位 新潟県新潟市 31.0	4位 大阪府大阪市 28.0	4位 宮城県仙台市 41.3	4位 静岡県静岡市 43.0	4位 広島県広島市 64.0
5位 埼玉県さいたま市 29.8	4位 新潟県新潟市 28.0	5位 神奈川県相模原市 41.0	5位 神奈川県横浜市 42.8	5位 兵庫県神戸市 63.6
5位 大阪府堺市 29.8		5位 熊本県熊本市 41.0		
		7位 大阪府大阪市 40.5	11位 大阪府大阪市 40.0	

守

G	w	◎	—	◎
受容性	次世代育成	社会貢献	伝統継承	地域愛
マイノリティ(性的少数者・少数民族・障がい者など)を受け入れている	未来を担う子どもたちを育てる、役立つことをしたい	人のために、社会のために役立つことをしたい	昔から伝わる知恵、技術、文化を大切に毎日を暮らしたい	自分が暮らしている地域が好きだ
1位 静岡県静岡市 32.8	1位 熊本県熊本市 47.8	1位 京都府京都市 43.8	1位 静岡県静岡市 57.8	1位 兵庫県神戸市 60.8
2位 京都府京都市 32.0	2位 福岡県福岡市 45.0	2位 宮城県仙台市 43.3	2位 宮城県仙台市 54.8	1位 福岡県福岡市 60.8
2位 宮城県仙台市 32.0	3位 宮城県仙台市 44.3	3位 熊本県熊本市 42.5	3位 京都府京都市 53.0	3位 北海道札幌市 59.0
4位 福岡県福岡市 30.5	3位 岡山県岡山市 44.3	4位 新潟県新潟市 40.8	3位 兵庫県神戸市 53.0	4位 宮城県仙台市 58.8
5位 千葉県千葉市 29.8	5位 京都府京都市 43.3	4位 岡山県岡山市 40.8	5位 大阪府大阪市 52.5	5位 静岡県静岡市 56.8
5位 新潟県新潟市 29.8				5位 広島県広島市 56.8
8位 大阪府大阪市 29.3	10位 大阪府大阪市 41.3	15位 大阪府大阪市 38.5		9位 大阪府大阪市 54.3

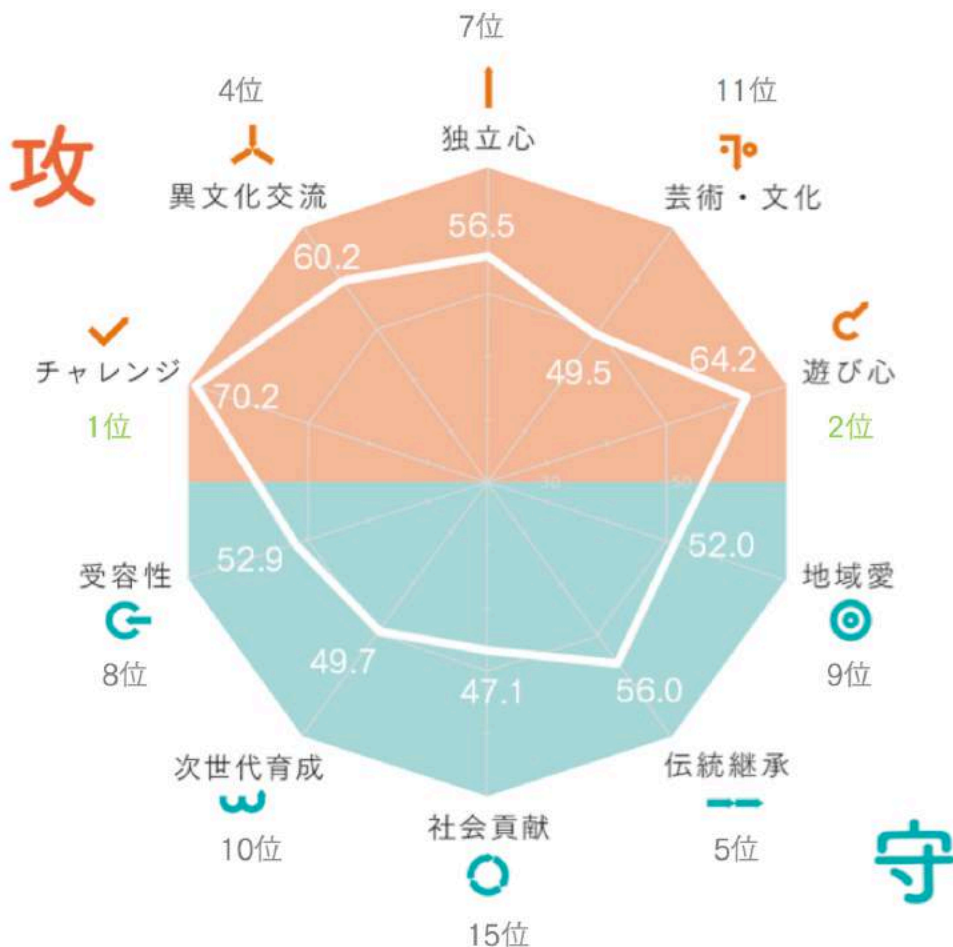
大阪市の 創造性バランス

創造性スコアを、偏差値にしてみました。

大阪市は21都市中、総合6位。【攻】の5指標で1位、【守】の5指標で10位と【攻】が強い都市です。

【攻】の5指標では、「チャレンジ（1位）」が突出、追って「遊び心（2位）」「異文化交流（4位）」が高い結果となりました。

【守】の5指標では、「伝統継承（5位）」が高く、追って「受容性（8位）」「地域愛（9位）」が平均を上回る結果となりました。低い指標は【攻】の「芸術・文化（11位）」、【守】の「社会貢献（15位）」「次世代育成（10位）」でした。

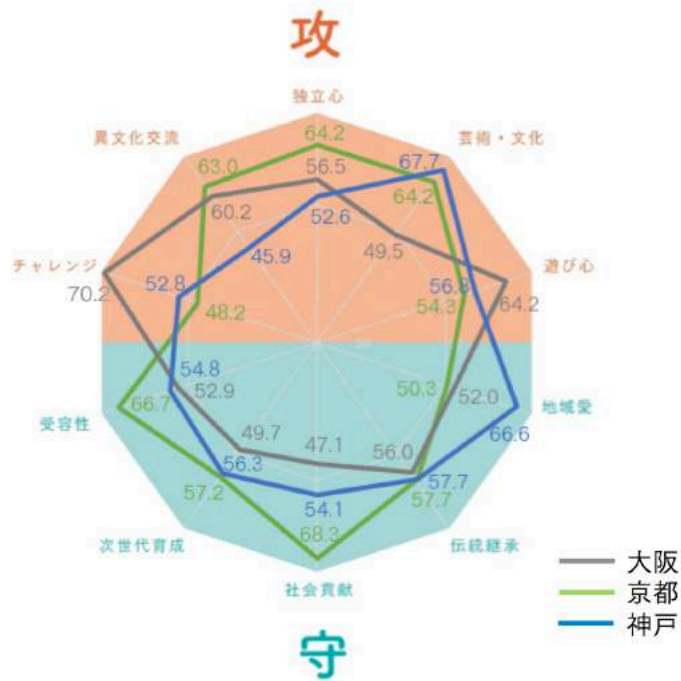


※このグラフはスコアを偏差値に換算して表示しています。

他都市との創造都市バランス比較

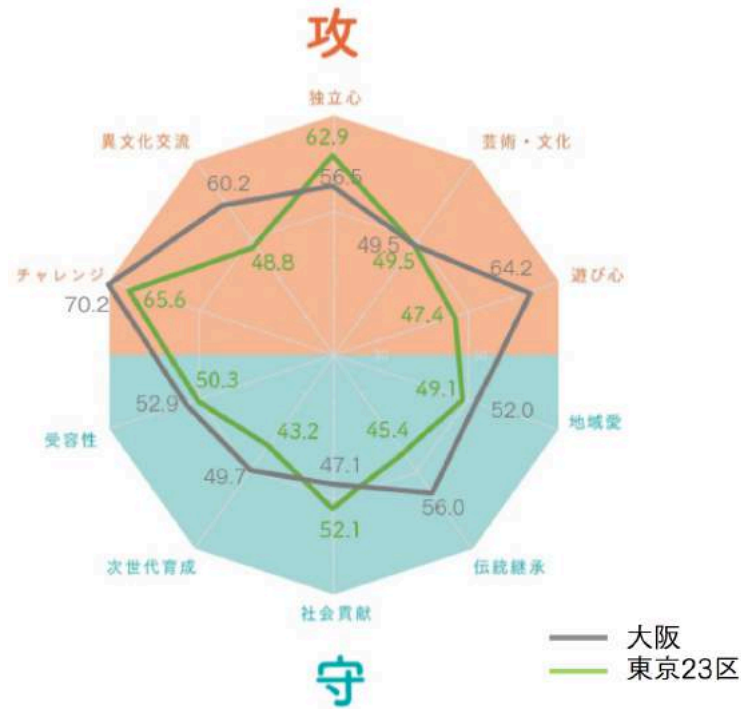
大阪 と 京都・神戸

大阪市と京都市・神戸市でみてみましょう。大阪市の創造性は、【攻】の「チャレンジ」「遊び心」で突出していることがわかります。一方、京都市・神戸市は【攻】の「芸術・文化」、【守】の「社会貢献」「次世代育成」で大阪市と差が出る結果となりました。京都市は「社会貢献」「受容性」「独立心」で、神戸市は「地域愛」で特に高い結果となっています。



大阪 と 東京23区

大阪市と東京23区でみてみましょう。両都市とも目を引く指標は【攻】の「チャレンジ」です。大阪市の「チャレンジ」1位、東京23区は2位。非常に高い結果が出ています。また、大阪市の「遊び心」「異文化交流」で、東京23区を大きく上回りました。ここに大阪市の特色が出ているといえるでしょう。一方、東京23区で大阪市を上回った指標は【攻】の「独立心」と【守】の「社会貢献」でした。



※このグラフはスコアを偏差値に換算して表示しています。

創造性を高める 都市インフラ

創造都市INDEX総合スコアと都市の生活環境項目の充実度との相関をみると、「1位 美術館・博物館」「2位 ナイトスポット（飲み屋・クラブ等）の質と量」「3位 商店街・中心市街地」と続きました。美術館・博物館といった直接的な項目だけではなく、人との接点が生まれる「ナイトスポットの質と量」「商店街・中心市街地」、地域ぐるみで取り組む「防災の施設・制度」といった、「人」とのつながりも都市の創造性を高めるようです。

大阪市をみていきましょう。大阪市の「買い物ができる店舗の質と量」が21都市中、2位。お店が充実している様子が見えがえす。

また都市の創造性を高める項目として相関のある「ナイトスポットの質と量」は3位、「商店街・中心市街地」は7位でした。江戸期は天下の台所として、物流と商業で栄えた大阪市。今もキタの梅田、道頓堀のミナミをはじめ、お店があり人が集い、賑わいがある点では、充実度の高い結果となっています。

他に創造性と相関のある項目では「地震、水害、火事等防災のための施設や制度（17位）」「美術館・博物館（14位）」「寺、神社、史跡などの歴史遺産（12位）」でした。このあたりは、今後まだ可能性がありそうです。

*1 充実度スコアの算出方法

段階評価（非常によく当てはまる、少し当てはまる、どちらともいえない、あまり当てはまらない、全く当てはまらない）のトップ2ボックス（非常によく当てはまる＋少し当てはまる）の合計％を足し上げて算出

都市の創造性を高める生活環境項目TOP 5

- 1位 美術館・博物館 (0.4848)
- 2位 ナイトスポット（飲み屋、クラブ等）の質と量 (0.4403)
- 3位 商店街・中心市街地 (0.4349)
- 4位 地震、火事等防災の施設や制度 (0.4266)
- 5位 寺、神社、史跡などの歴史遺産 (0.4205)



※ ()は相関係数
0.7～：強い相関がある
0.4～≦0.7：中程度の相関がある
0.2～≦0.4：弱い相関がある
0.2以下：ほとんど相関がない

大阪市の生活環境項目（インフラ） 単位：充実度スコア*1

上位

- 2位 買い物ができる店舗の質と量 (62.0)
- 2位 インターネット・通信環境 (53.8)
- 2位 道路などの自動車交通インフラ (50.3)
- 3位 電車、バスなどの公共交通インフラ (59.8)
- 3位 ナイトスポット（飲み屋、バー、クラブ、ディスコ等）の質と量 (44.3)
- 4位 電気、ガス、水道、ゴミ処理などの生活インフラ (54.3)
- 5位 飲食店やカフェの質と量 (54.0)
- 5位 レジャーや娯楽のための施設や制度 (32.5)
- 6位 メディア環境（TV、新聞、雑誌、フリーペーパーなど） (39.0)
- 7位 商店街・中心市街地 (42.5)
- 8位 地域（お住まいの市区町村）の知名度 (43.0)
- 9位 国際性、外国人の受け入れ (27.5)

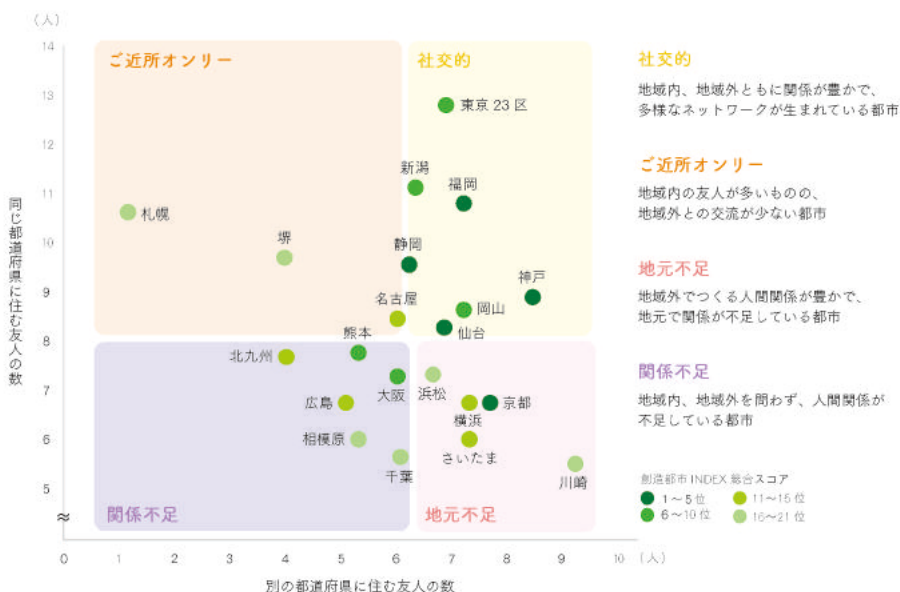
下位

- 21位 山、川、海などの自然環境 (6.3)
- 21位 治安、犯罪防止のための施設や制度 (17.8)
- 20位 出産・育児支援のための施設や制度 (14.5)
- 20位 公民館、コミュニティセンターなどの交流施設 (28.0)
- 19位 農産物、水産物など食材の質や食文化 (12.3)
- 19位 景観、まちなみ (24.0)
- 17位 地震、水害、火事等防災のための施設や制度 (18.0)
- 14位 美術館・博物館 (29.3)
- 12位 寺、神社、史跡などの歴史遺産 (30.5)

創造性を高める 市民ネットワーク

都市の創造性は友人の数だけでなく、近距離・遠距離・異性・異世代など、住民の多様なネットワークと関連性があることがわかっています。「同じ都道府県に住む友人の数」を縦軸、「別の都道府県に住む友人の数」を横軸にマッピングし、4つに分類しました。大阪市のネットワークは「関係不足」。地域内、地域外を問わず、人間関係が不足している都市に位置します。

ネットワークの距離からみる 21 大都市分類



大阪市は、「総友人数」が21都市中15位と、やや低めの結果となっています。「同じ都市内に住む友人の数（16位）」「同じ都道府県内に住む友人の数（14位）」「別の都道府県に住む友人の数（15位）」と、近い・遠いに関わらず、ネットワークが少ない傾向が出ています。量だけではなく、質（多様性：異性、異世代、国際性など）も、一緒に高めていくことが今後の課題です。

※ここでの友人とは、年上、年下を問わず、継続的なつきあいがあり、あなたの生活にかかわりのある知人としています。

大阪市のネットワーク 単位：人数（人）

上位

- 2位 所属している仕事・勉強関連のグループの数（2.3）
- 3位 近畿圏に住む友人の数（7.9）
- 5位 過去に交際（おつきあい）したことのある人の数（5.2）
- 7位 年齢が10歳以上離れた友人の数（2.9）

下位

- 16位 同じ都市内に住む友人の数（5.5）
- 15位 別の都道府県に住む友人の数（6.0）
- 15位 総友人数（13.3）
- 14位 外国人の友人の数（0.4）
- 14位 同じ都道府県に住む友人の数（7.3）

その他 大阪市の特徴

21都市の行動、お金の使い方、時間、愛着についても調べてみました。大阪市をみていきましょう。

行動面では上位に入る項目が多数ありました。「遊園地・テーマパーク」「動物園・水族館・植物園」「美術館・博物館」の訪問は21都市中1位。海外旅行や寺社仏閣にも行っているようです。一方、「芸術・写真・デザイン、ものづくりなどの創作活動」は低いようです。お金面では「外食にけるお金」が2位と、食い倒れの街大阪を彷彿とさせる結果が出ています。時間の使い方は「1日の新聞、雑誌、書籍を読む時間」が1位、愛着面では「都市での生活に満足している」が7位でした。

行動 単位：年（回）

上位

- 1位 趣味・勉強のための会、イベントの参加（8.65）
- 1位 遊園地・テーマパークなど、レジャー施設の訪問（3.89）
- 1位 動物園・水族館・植物園への訪問（3.55）
- 1位 美術館・博物館の訪問（3.21）
- 2位 スポーツクラブ・ジム・運動施設での運動（18.77）
- 2位 泊まりがけの海外旅行（1.28）
- 3位 公園への訪問（小規模な地域の公園から大規模な自然公園まで含む）（18.50）
- 3位 寺、神社、歴史文化施設の訪問（5.26）
- 3位 演劇、音楽、映画などの芸術鑑賞（6.18）
- 4位 お祭り、イベントへの参加（2.34）
- 4位 ショッピングセンターや商店での買い物（50.44）
- 4位 自宅外での食事（48.49）
- 5位 ボランティア・まちづくり・地域活動の参加（2.87）



下位

- 21位 芸術、写真、デザイン、ものづくりなどの創作活動（4.62）
- 14位 泊まりがけの国内旅行（2.26）
- 13位 図書館の訪問（6.78）

お金 単位：一ヶ月あたり（円）

上位

- 2位 外食にけるお金（13,356）
- 3位 自分の洋服・ファッションにけるお金（9,364）
- 3位 健康・美容にけるお金（5,790）
- 3位 知人・友人・恋人との交際にけるお金（飲食を含む）（9,351）



下位

- 18位 通信にけるお金（電話、携帯電話、インターネットなど）（9,079）

時間 単位：一日あたり（H）

上位

- 1位 1日の新聞、雑誌、書籍を読む平均時間（ネット上の情報閲覧は含まず）（0.89）
- 3位 1日の平均睡眠時間（6.24）
- 3位 1日のプライベートでのインターネット平均利用時間（仕事での利用は含まず）（2.45）
- 4位 1日（平日）の平均自由時間（自由に好きなことができる時間）（4.06）
- 5位 1日（休日）の平均自由時間（自由に好きなことができる時間）（7.09）



下位

- 18位 1日（休日）の家族と過ごす平均時間（睡眠時間は含まず）（6.54）
- 15位 1日の平均テレビ視聴時間（2.31）

愛着 単位：愛着スコア *2

上位

- 7位 私は現在住んでいる都市での生活に満足している（64.0）
- 9位 私は現在、精神的に健康である（43.3）



下位

- 14位 私は現在住んでいる都市に今後も住み続けたい *3（63.3）

*2 愛着スコアの算出方法

5段階評価（非常によく当てはまる、少し当てはまる、どちらともいえない、あまり当てはまらない、全く当てはまらない）のトップ2ボックス（非常によく当てはまる＋少し当てはまる）の合計％を足上げて算出

*3 継続居住スコアの算出方法

5段階評価（一生住み続けたい、できる限り住み続けたい、どちらともいえない、いずれは他の都市に移り住みたい、できるだけ早く他の都市に移り住みたい）のトップ2ボックス（一生住み続けたい＋できる限り住み続けたい）の合計％を足上げて算出

あとかぎ

大阪市は、攻めの都市。「チャレンジ」指標が突出し、行動もアクティブな点が印象的です。「遊び心」「異文化交流」も高い特徴があります。今後は大阪市が育んできた豊かな歴史・文化の側面に、もう少し光があたってもいいかもしれません。市民ネットワークが量と質、共に広がると、創造性も更に進化できると感じます。

共同研究先募集

「創造都市INDEX」を活用した共同研究や情報発信などございましたら、お気軽に下記担当までご連絡ください。

issue+design 創造都市INDEX 小菅・竹井

TEL：080-8052-1543

E-Mail：info@issueplusdesign.jp

HP：http://issueplusdesign.jp